

町民と議会をむすぶ

町議会 だより

【9月定例会】

施政方針及び議案審議 …… 2～3

委員会審議

決算常任委員会 …… 4～5

文教経済常任委員会 …… 6～7

総務厚生常任委員会 …… 7～8

一般質問 3人が登壇 …… 9～11

 池田町

VOL. **27**

令和5年11月1日発行



▲7月に行われた議員による町有林視察の様子

写真は、木望の森100年プロジェクトとして、2021年より整備を進めている「野尻モデル林整備事業」の山林です。

更新伐や列状間伐、壊れにくい作業道などの様々な試みが実施されています。山の資源を使いながら守っていくことで、次世代へつなぐ森づくりを目指しています。

池田町議会でも7月に現地視察をし、担当課から説明を受けました。今後の山の活かし方について、池田町ならではの施業に期待を寄せます。

9月定例会

(令和5年9月20日～25日開催)

9月定例会が9月20日から25日の6日間にわたり開催され、令和5年度一般会計及び各特別会計、令和4年度池田町各会計歳入歳出決算の認定など計9議案は、全て可決されました。なお請願1件は不採択となりました。

議案第47号	令和5年度 池田町一般会計補正予算(第6号) …能楽の里文化交流会館の解体経費およびほっとプラザの公用車庫等の整備用地購入費、そばの郷池田屋および冠荘の空調機能向上事業費など、2億9389万3千円を追加補正
議案第48号	令和5年度 池田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) …ほっとプラザ職員用駐車場用地の購入に伴い整備工事の見直しが必要となったことから工事費等3834万5千円を減額補正
議案第49号	令和5年度 池田町簡易水道特別会計補正予算(第2号) …簡易水道事業の経営戦略改定の委託料14万7千円を追加補正
議案第50号	令和5年度 池田町下水道事業特別会計補正予算(第2号) …下水道事業の経営戦略改定の委託料の追加補正および耐震補強設計、機械整備計画の見直し
議案第51号	令和5年度 池田町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) …農業集落排水事業の経営戦略改定の委託料9万2千円を追加補正
議案第52号	令和5年度 池田町介護保険特別会計補正予算(第1号) …前年度補助金に返還の必要が生じたため、償還金823万1千円を追加補正
議案第53号	令和4年度 池田町各会計歳入歳出決算の認定について …地方自治法の規定に基づき前年度の決算の状況を議会に提出
議案第54号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて …地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会委員の任命につき、議会へ同意を求める
議案第55号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて …地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会委員の任命につき、議会へ同意を求める
請願第2号	健康保険証廃止の中止を求める請願 …現在の健康保険証から、マイナ保険証に移行することの中止を求める請願

■ 議案第53号は、宇野邦弘議員が反対。
請願第2号は、清水議員および宇野邦弘議員が賛成しましたが、賛成2・反対5により不採択となりました。

8月臨時会

(令和5年8月28日開催)

8月臨時会が、8月28日に開催され、一般会計及び特別会計の専決処分、一般会計補正予算に関する1議案、条例に関する1議案など、計4議案が提出され、全議案可決されました。

議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(専決第6号 令和5年度池田町一般会計補正予算(第4号)) …落雷により、なかよしこども園のエアコン等が故障したため、修繕費として、466万6千円を追加補正
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて(専決第7号 令和5年度池田町国民健康保険診療施設 特別会計補正予算(第2号)) …池田町診療所の胃カメラが故障し、緊急に修繕の必要が生じたため、99万を追加補正
議案第45号	令和5年度 池田町一般会計補正予算(第5号) …県単小規模土地改良事業およびファーマーズ除雪隊への機械器具購入費など、761万2千円を追加補正
議案第46号	池田町開発センターの設置及び管理に関する条例の全部改正について …開発センターにおいて、ブックアンドコミュニティセンター「ツドエル」を運営するにあたり、所要の条例を改正

町長施政方針及び諸事の報告



9月定例会

「敬老会の中止と“ごちそう券”の配布」

新型コロナウイルス感染防止およびインフルエンザの感染防止の観点から高齢者を一堂に会して、長時間にわたる飲食の提供は不適切であると、専門家の指導を頂いたことから、老人クラブ連合会役員の方々ともご相談し、例年の敬老会は中止することといたしました。代替案として対象者全員に「ごちそう券」を配布することで敬意を表することといたします。



「新庁舎・新図書館等の建設事業」

最近の物価高騰、人件費の上昇、更には建設業の2024年問題など、事業費の上振れの懸念が高まっていることから、極力、機能の縮小を避けたくうえで、規模の見直し、設備の見直しを行い、事業費の抑制を図るよう指示しました。このため着工の時期については、予定から遅れが生じる見込みです。

「道のオアシス・フォーシーズンテラス整備」

「道のオアシス・フォーシーズンテラス」における飲食スペースのサービス提供プランについて年内を目途に町内事業者などからの営業提案を求める対応を実施し、今後、資格や条件などの詳細を整理し、募集したいと考えております。

主 な 事 業

(1万円未満切捨て)

- 能楽の里文化交流会館の解体経費……………2億8950万円
- 休止していた病児病後児保育「ほっと保育室」の再開および妊娠・出産期から子育てまでの支援を強化する「出産子育て応援交付金事業」の事業経費 ……124万円
- 教育委員会委員に新たに2名の方を任命

8月臨時会

主 な 事 業

(1万円未満切捨て)

- なかよしこども園のエアコン等の修繕費……………466万円
- 池田町診療所の胃カメラの修繕費……………99万円
- ファーマーズ除雪隊への機械器具購入費……………263万円

決算常任委員会 質疑応答

委員長 佐野和彦 副委員長 富田重弘
委員 宇野邦弘 宇野一正 松井靖明
丸石純一 岡村 祐 清水龍司

総務財政課長 多世代の住民が集まるような企画をしてもらえると思えるものとして、より知らせていきたい。

保健福祉課

富田議員 老人福祉費など福祉関係の決算額が昨年度に比して減っているが、利用する人が減った、健康な人が増えたということになるのか。
保健福祉課長 お年寄りの要支援が増えて、要介護が減っていることもある。団塊の世代が65歳になり、後期高齢者と合わせればそういうことになっているが、お年寄りが健康になっているということではない。

町土整備課

清水議員 板垣の国道が余りにも凹凸であり、改修予定はどうか。
町土整備課長 水道工事の関係の応急措置であり、近く舗装修繕をする。

住民税務課

宇野一正議員 自動車税の滞納が繰越になっている。その原因、台数は。
住民税務課長 廃車の手続きをしていないため、車自体が無くて、データが残っている事例が多い。農耕車については、役場で手続きができるため、廃車手続きを促している。

住民税務課長 相続放棄は、亡くなったことを知ってから3ヶ月以内にしなければならぬ。その間に支払ってしまったと、相続放棄は出来ないことになっている。
副町長 相続放棄の申請を裁判所が認めて初めて支払い義務がなくなり不納欠損をする。相続放棄がない場合は、所有者に督促を続けるが、額と督促請求のコストなどがみても、どこまで追いかけて徴収するかは判断する。

木望の森づくり課

岡村議員 ヘリコプターを使った「革新的木材生産実施事業」に3千万円費やして173m集材したが、材の区分や販売収益などの検証結果はどうだったのか。森林環境譲与税については公表の義務があるが、どのように周知するのか。
木望の森づくり課長 A材B材等の区別はしてない。結果は5社の入札で落札額は137万6千円。

総務財政課

清水議員 ホームページ関係の委託料は更新も含めてなのか。保守だけとかなり高い契約になっているが。
総務財政課長 保守費だけになっている。クラウドサービス使用料はL2WAN回線を使い機密文書やデータをクラウド上で保管している。

宇野一正議員 「コミュニティ育成事業の使い方はどうなのか。使ういく。」

町土整備課長 盛り土の状況も悪く再整備が必要になり、1棟建築にした。
副町長 今後、高気密木造住宅が、池田に相応しいものになるよう目指しているが、今回の作業は、地元の大工の方々が苦勞している。このため、設計士や施工業者が作業等の改善を検討しながら施工している。
2棟目建設は、1棟目の入居者の意見も踏まえながら取り掛かりたい。

松井議員 コンビニ交付システムチェックにサーバーのある東京までいっているのか。
住民税務課長 昨年は法改正に基づき試験で東京まで1回行っている。定例的な試験は役場のマルチコピー機で行っている。

丸石議員 固定資産税の滞納の欠損処理についての考え方は。相続放棄した場合、それまでの滞納はどうなるのか。
副町長 検証結果は、林道のない奥地林分の優良材を搬出する場合は、ヘリコプター

教育委員会

清水議員 学校のパソコン保守管理委託料は定期点検だけでなく保守管理全体になっているので、高くついているのではないかと「スポット保守」という委託方法も検討を。
教育委員会事務局長 その方法がいいのか検討してみる。

丸石議員 複式学級回避のため町単独予算での教員を採用しているが、今後単独学級を維持できるのか。
教育長 現在の小学校3年生が6年生、中学校1年になった時に複式の可能性があるが、その下はない。いずれにせよ、単独学級として進めたい。

岡村議員 落雷被害によるエアコンなどの修理が小学校、こども園と続いている。今後落雷の度に故障する可能性があるということか、対応策はあるのか。
教育委員会事務局長 グラウンドの避雷針の影響があるかもしれない。特定のところは落雷させないという種類もあるようなのでメーカーとも相談し今後の対策をしたい。修繕費用は町村会の損害保険で対応している。

清水議員 給食センター調理士3人体制のなかで、調理をしながら掃除もし、大変だと聞いている。増員が必要ではないか。
教育委員会事務局長 3人で回しており、休みの人が出たときは他の人に頼んでいる。確かに厳しい状況ではある。

副町長 池田町では森林状況把握にも活用している。奥山の樹木の状況など様々なデータ収集を行い、これらの蓄積によってA-1の学習機能の力でさらに有効に使いこなせると考えている。
松井議員 防炎用ドローンの活用も考えていないのか。
副町長 ドローンを有効活用も検討し、職員研修なども進めている。

農村政策課

岡村議員 観光協会補助金(823万円)と観光協会への業務委託料(966万円)の違いと中身は。
副町長 いけだ恋い・来い・濃くいキャンペーンの葉月新能、ゲッター選手権、食の文化祭や「いけだこのみ」の発行など、本来町がやるべき事業の経費が委託料。こうした事業に伴うレセプションや花火等の経費や、今後どう観光客呼び込むかの戦略作成経費を補助金として区別している。

農村政策課長答弁より

コベンチャーパーク利用状況		
	年間目標	現状(4月~8月)
入場者	19000人	6600人
売上	1900万円	550万円

副町長 TPAは辺地債を活用のため、使用料で回収できるように考えている。コベンチャーはどの世代も池田町に来てもらえるように考えており、収支トントンにするとは考えていない。

佐野議員 全体として不要額が多いのではないかと。食ラポの不要額131万円の原因は。
農村政策課長 新商品開発時の材料費等が少なかったため。

決算認定について

ヘリコプターを使った革新的木材生産実施事業や水海地区で建設中の町営住宅建設の計画変更など、問題を残した決算であり、会計年度独立の原則から見ても繰越や不要額が多いなど、改善点が多々あるため、反対せざるを得ない。

宇野邦弘議員が反対討論

ヘリコプターを使った革新的木材生産実施事業や水海地区で建設中の町営住宅建設の計画変更など、問題を残した決算であり、会計年度独立の原則から見ても繰越や不要額が多いなど、改善点が多々あるため、反対せざるを得ない。

佐野議員 山への関心が弱い中で、将来ビジョンを明確にするため行政だけでなく、住民自身の取り組みが大事でないか。
宇野邦弘議員 森林状態把握や地籍調査のために購入した機器の利用と保管はどうなっているのか。
木望の森づくり課長 森林資源計測などに活用している。普段は庁舎内に保管している。
佐野議員 県民衛星をどのように活用しているのか。

副町長 実験結果はそういうことだが、林道をとにかく奥に伸ばすという従来の林道整備の在り方でいいのか問われていることも明らかになっている。
丸石議員 池田町では森林状況把握にも活用している。奥山の樹木の状況など様々なデータ収集を行い、これらの蓄積によってA-1の学習機能の力でさらに有効に使いこなせると考えている。

文教経済常任委員会審議

委員長 松井靖明
副委員長 富田重弘

委員 佐野和彦 宇野一正
岡村 祐 清水龍司

令和4年度事業報告

〔質疑応答〕

11月5日

松井議員 ベル内に有名店舗出店により客層が変化してきているのではないかと。

農村政策課長 特に客層が変わった印象は少ないが、夕方の搬入には新鮮な野菜を積み込み、仕事帰りの客層に対応している。

池田屋

佐野議員 冠荘のPR関係は、役場職員で進めて行けるが、営業に関しては、客が何を求めているかなど相談できる専門家がいないか。また冠荘建替え構想の進展はどうか。

農村政策課長 職員にて専門性を高める努力をしていきたい。冠荘の建替えについては、具体的な構想は決まっていない。

富田議員 コロナの影響で入客数が減少したとのことだが令和3年度と比較しても令和4年度は減少している。他にも理由があるのか。

農村政策課長 コロナの影響で団体客が減り夫婦や家族等の少人数の単位に変わってきたことが要因と考えられる。令和5年度においても同様な傾向になると想定される。

TPA宣言について

清水議員 ツリーピクニックアドベンチャーや遊びハウスなど観光客向けになっているが、従業員を対

象に他の市町村の施設視察に行ったり、売り上げを考えるのであれば学校などにPRすることを検討してはどうか。

農村政策課長 宣伝については行っている。視察研修については検討していく。**宇野一正議員** 完全予約制となっているが、空きがある時間帯は他の客が利用できるのか。

農村政策課長 予約の状況にもよるが、基本的には当日の受付にも対応している。

遊びハウス

清水議員 遊びハウスの職員が3人となっているが、土日の対応とか職員が休まれた場合とか運営にあたり人数的に足りているか。

農村政策課長 土日の体制や職員の休みが出た場合は、アルバイトや他のまちUP職員で対応する体制となっている。

一般会計 補正予算について

町土整備課

〔質疑応答〕

岡村議員 文化交流会館を建設する際に、当時活用した補助金の返還などの問題ないか。また、残された備品等の取扱いはどうなるか。

教育委員会事務局長 補助金についてはすべて償還が終わっている。備品については新庁舎で使用する以外の物については時期を見て町民に譲渡する機会を設ける。

宇野一正議員 文化交流会館の解体費用の見積もりの方法はどのようになっているか。

町土整備課長 3社に見積もりを取り積算する。

木望の森づくり課

〔質疑応答〕

岡村議員 ナラ枯れについて、どのくらいの被害が発生しているのか。

木望の森づくり課長 池田町の広葉樹林が約7500haあり、内ナラの分布が約36haある。その約10%が枯れていると森林組合から被害発生報告を受けている。

農村政策課

〔質疑応答〕

佐野議員 冠荘客室のエアコン交換や二重窓にすることで、どの程度の省エネ効果があるのか。

農村政策課長 年間約20万円の光熱費の省エネ効果が期待できる。



総務財政課長 用地取得後、設計に入り令和6年度に菟田山の残土を入れて造成工事をする予定。

総務厚生常任委員会審議

委員長 丸石純一
副委員長 清水龍司

委員 宇野邦弘 松井靖明
富田重弘 岡村 祐

一般会計 補正予算について

〔質疑応答〕

宇野邦弘議員 菟田山にまだ残っている土砂を昨年度ほっとプラザの駐車場用地として、購入した土地の隣接地の埋め立てに使うのか。今後菟田山をどう考えているのか。

総務財政課長 菟田山の土は少量残っているだけで使い切る。元々の山の赤土なども活用し埋め立てる。その後は、必要な法面などの手当をし、地元にお返しする予定。

松井議員 駐車場まで追加で2枚購入し、バイパスからも駐車場に入りができるような設計なのか。

総務財政課長 高低差があるため、今後設計を組んだ時に検討していく。

岡村議員 田んぼを埋め立てるといふことで、農振農用地の除外が難しいと思うが、大丈夫か。

総務財政課長 10月から11月に農振除外の手続きを行う。更に12月には農業委員会に諮り、その後、県の審議会にも諮ることになる。

丸石議員 駐車場の完成予定はいつになるか。



▲ほっとプラザ駐車場予定地

総務財政課長 用地取得後、設計に入り令和6年度に菟田山の残土を入れて造成工事をする予定。

簡易水道特別会計 補正予算について

下水道事業特別会計 補正予算について

農業集落排水事業特別会計 補正予算について

町土整備課

〔質疑応答〕

佐野議員 経営戦略改定事前調査の説明をお願いしたい。

副町長 企業として見たときに経営状態がどうなのか調査すること。

その他事項

〔質疑応答〕

富田議員 水海の町営住宅は完成が秋と聞いているが間に合わないように思う。遅れている理由はなにか。

町土整備課長 今回の住宅は非常に気密性の高い構造のため、木材加工の構造設計に時間を要し木材加工



に入るのが遅れた。来春には、入居募集がかけられる予定である。

宇野一正議員 冠峠トンネルの開通が間近となっている。道路標識が全くないが間に合うのか。

町土整備課長 道路標識だが476号線は道幅が狭いため、町道稻荷谷口線に誘導するような標識を検討する。

岡村議員 新庁舎にバイオマス施設を設置する趣旨の説明。設備にかかる人件費はどのくらい見えているか。使用するチップ材の確保の見込みはあるのか。

副町長 バイオマス施設設置の趣旨だが新庁舎に

総務財政課長

職員で専

用の道具などを購入して壊そうという議論もだが、最終的にぎつちり廃棄するためには業者に頼んだ方が安心できるとなった。これまでもパソコン廃棄関係に関しては業者に頼んでいて、確実に廃棄できているか分かるようにしていく。

清水議員 子育て世帯生活支援特別給付金の申請書が詐欺と勘違いされないように工夫する必要があるのでは。

保健福祉課長 児童手当の通知書と同封しているので、安心して申請いただくと考えている。

丸石議員 出産子育て応援交付金のデジタル地域通貨で受け取りした場合のインターネット付与についてはどのように考えれば良いのか。

保健福祉課長 現在、国はマイナンバーカードの取得を促しているので、作成した方にプレミアム的に2500円分つけるとい

国民健康保険 特別会計補正予算

〔質疑応答〕

宇野邦弘議員 国保会計診療所会計がらみで、駐車場にすると6月補正で決めたのに、9月で予算減額をするというのは、積極的ではないと思うが、どのようなことがあったのか、その経緯を伺う。

副町長 必要最低限の土地を国保会計の中で購入し造成しようとしたが、庁舎建設も考えていく中で保健福祉課職員の駐車場、社会福祉協議会の職員の駐車場、公用車、車庫の移動を考えると、かなり厳しい現状だった。そこで隣接地よりお話もあり購入を検討することとなった。

丸石議員 用地取得時より議会からお願ひもしていたが、ほっとプラザと駐車場の接続について、事故が起きないように、横断歩道など安全対策をとっていただきたい。

〔請願〕 健康保険証廃止の中止を求める請願について

賛成意見

清水議員 マイナ保険証に切り替わった時に本当に使えるかどうか確認作業が、使ってみないとわからないというのが問題である。確認できるまで保険証は残すべき。

宇野邦弘議員 マイナ保険証については、命にかかわる問題であると考え、健康保険証を加入者に配るという制度の存続を求めていただきたい。

反対意見

松井議員 過去にどういった病気を患ったとか、どういった薬を処方されたか、現在は横のつながりが

なく、確認ができない。今が大きな転換期としてマイナ保険証としての事業を軌道にのせて欲しい。

岡村議員 池田町のマイナンバー取得率は全国トップクラスで、町民の9割以上がマイナンバーカードを取得している。ほとんどの人がマイナンバーカードについてネガティブな印象を持っていないと思うので、この請願について民意とは反対になるのではないかと

富田議員 使い方がわからない、今まで通りの保険証を出せば簡単に受診できるという思いがあり普及が進んでいないのではないかと考える。1年先の話であり、対策もとっていることから、今はこの請願を出す必要はないと考える。

本会議において、清水議員と宇野邦弘議員が賛成討論をし、反対5賛成2となり、請願は不採択。

そばの郷の 駐車場確保を

問 そばの郷駐車場の一部が民間業者の所有地に変わり川沿いの整地土盛りをしている。土留めにアルミハシゴを使ったりなど杜撰な工事のためか地割れも起きており、渓流に流れ込むかもわからない。改善を求めるように。

答 そばの郷の駐車場に囲まれた場所の購入のための進展はないのか。今後の駐車場確保はどうか。かざら橋の案内看板が分かりにくく、工夫が必要ではないか。

答 農村政策課長

駐車場の一部の所有者が変わったので、新たな所有者に対しても引き続



宇野 邦弘 議員

考えになっている。また県においても、ポイントで受け取った方には抽選で、景品が付与される予定。

清水議員 敬老会の中止の経緯について教えてほしい。またそれに伴い配布されるごちそう券は、コロナに感染するリスクを結果として増やすのではないかと

副町長 町が主催して400人ぐらいの高齢者を集めて、宴席を設けるのは今の時代どうなのかという点と、コロナやインフルエンザのリスクもあり中止を決めた。またごちそう券は集まってもらうという趣旨ではなく、敬老への気持ちとして受け取ってもらい、気を付けながら各自で楽しんでいただきたいという趣旨のものです。



き町が借りるよう交渉していききたい。個人所有の土地は公共買取価格で合意するなり買取したいが、合意には至っていない。

周辺の駐車スペース確保は悩ましい課題だが引き続き対応していきたい。案内表示についてはフォーンシーズンテラスなども含めてサイン整備を考えていきたい。

ダム湛水地立木の 有効活用を

問 足羽川ダムの付け替え道路は現在工事中の部子川左岸の一本だけなのか。

答 湛水試験や洪水調整のために水が溜まると右岸の山に入れない谷がある。代替え策はあるのか。

ダム完成後の湛水試験で水没する立木は伐採しないでおくと、枯れ材として使えなくなるのではないか。既に国に買取され



ているが、有効活用しない

と、脱炭素アクションプランで掲げる森林整備の充実、木材の利用促進の町の方針と矛盾するのではないかと。今なら、仮設道路や工用道路もあり、伐採・搬出にも便利であり、国・ダム事務所に伐採活用を求めている。

答 町土整備課長

流水型ダムのため普段は水をためないので、現在の県道をダム管理用道路とする予定で、右岸の山管理にも活用してほしいと、国からはと聞いている。立木の枯死については上流域は一時的湛水のため影響はない。千代

谷より下流域は湛水の影響を受けると考えられ伐採も含めて検討していくとのこと。今のところ国が売ろうとしても、町には買取する資格がないと聞いている。

一般質問

谷より下流域は湛水の影響を受けると考えられ伐採も含めて検討していくとのこと。今のところ国が売ろうとしても、町には買取する資格がないと聞いている。

健康保険証の 存続を！

問 来年秋には、健康保

険証を廃止しマイナンバーカードに一本化される。マイナカードとマイナ保険証のトラブルが相次いでいる中で、共同通信社の全国の市区町村長アンケートでも4割を超す首長が「保険証廃止の延期」を求めている。町長

の回答はどうだったのか。現在の健康保険証の存続を国に求めるように。

町内でのマイナンバーカードに健康保険証への紐づけ状況や利用状況は、

アンケートは回答していない。町内ではマイナンバーカードに保険証を紐づけている割合は、取得者の約50%。その内、約5%の方が利用している。保険証の存続については、国の方針であり要請は考えていない。

全国に広がる 学校給食無償化

問 国の地方創生臨時交付金制度も使い、学校給食無償化の自治体が全国491に広がっている。以前、町長は「なんでも無償化がいいと思わない」と答弁しているが、今でもそうなのか。「希望の給食」という有機農

産の野菜などの活用も図っている。

業と給食の結びつきが地域を変えるという先進自治体を取材した映画も広がっている。ぜひ、無償化の政治決断を。

令和2年度の給食費保護者負担は材料費の8割になる497万円。町内産の特産米やゆづき元気農業の野菜などの活用も図っている。

税は応分の負担があつてこそ弱者救済につながるもの。以前の老人医療無料化の時、はしご受診やコンビニ受診など、モラルハザードが問題視された。給食無償化も国がやるというなら当然町も考えるが、負担の不公平がないように、能力に応じて応分の負担は当然と考えている。

その他、インボイス制度の問題点を指摘し、町長の見解を求めました。

一般質問とは、議員が町行財政全般にわたって、自らの意見を述べ、執行機関に見解を求めるものです。



清水 龍司 議員

土日祝日の子ども預かりについて

町内は子ども向け施設が充実し、フォアシーズンテラスなど道の駅機能をもった施設も建設予定。どの施設も土日祝日を中心に収益を上げる計画。しかし、そこで働く子育て世代にとって子どもを預けられる環境になっていない。

子育て世代の職員が、子どもを預けて安心して働ける環境を整備することで、有能な人材の流出を防ぎ、新たな町民の雇用も生み、人手不足も解消されると考えるが、子どもを土日祝日に預けられる施設、設備、サービスを整備する予定があるのか。

教育委員会事務局長 休日の預かりに対応する人員の確保が困難なことから、町の施設で実施する予定はない。なお、7月より、保健福祉課の窓口にて、土日祝日にお子さんを里親や町外施設でお預かりする子育て短期支援事業を開始している。

出産、介護など理由に、一時的に養育することが困難な場合や就労で困難になった場合でも利用できる。

ゴミポイ捨て置き去りにしている

町内で道路、河川、田畑へのゴミのポイ捨てが目立つ。タバコ、カン、ペットボトルが特に多い。何を捨てても不法投棄で、5年以下の懲役、一千万以下の罰金である。町として対応はしないのか。

公衆喫煙所について

たばこのポイ捨て軽減のためにも、ドライブからもわかりやすい喫煙所の設置が必要だと考えるがいかがか。

総務財政課長 改正健康増進法に基づいて分かりやすく丁寧な対策をとる。

喫煙所はどこかとかであつたりポイ捨て軽減というよりも、受動喫煙に配慮した禁煙マナーの向上に向けて喫煙場所をわかりやすく明示することは今後必要になると考えている。

庁舎、こつてコテ池田、フォアシーズンテラス等、公衆喫煙所の設置計画を望むが、いかが



丸石 純一 議員

総務財政課長

ポイ捨ては、軽犯罪法違反。車からのポイ捨ては道路交通法違反となり、それぞれの罰則で刑罰が課せられる。

これらの行為は、景観を損ねるだけでなく、交通の妨げや土壌や河川の汚染など、環境問題につながる。社会全体が協力してポイ捨てをなくす為の御協力を願います。池田町への入り口5か所に防犯カメラを設置し抑止効果が期待できると考えている。

こつぽい屋事業の今後について

101匠の会の方々が工夫を凝らし、汗水流して育てられた作物を

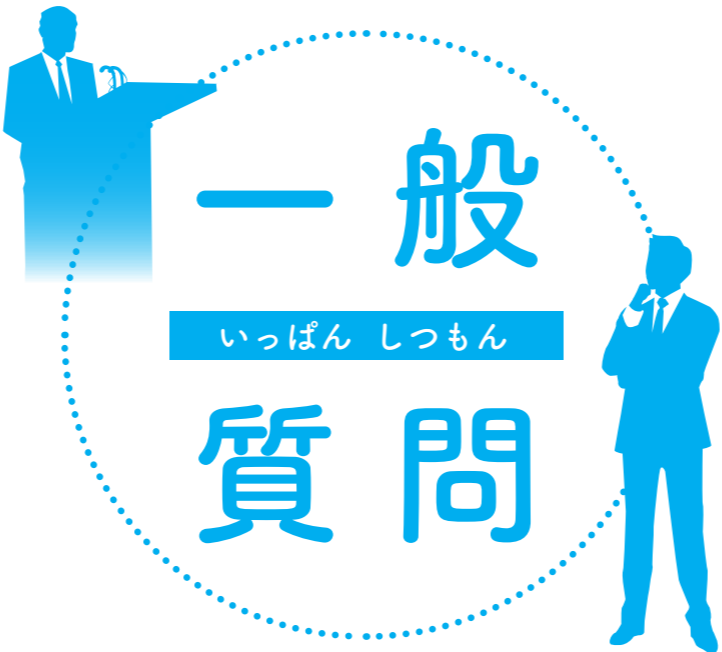
農村政策課長

届けるこつぽい屋事業は町を代表する事業のひとつ。匠の会の方々は70代、80代が中心となり担っている。作物を育てる技術の継承、次世代の育成が大きな課題となる。事業を今後も続けていくために、新規就業者、匠の会の登録者増を目指す必要があるが、町として、どう考えているのか。

農村政策課長

こつぽい屋事業は、安心安全な野菜のお裾分けの精神から始まったもの。町では、ゆうきげんき正直農業の活動支援や農業公社を通じて地域農業サポートなどにより、普及推進を図っているが、単に増員を目的とした支援は考えていない。

一般質問 いっぱん しつもん



農村政策課長

工事は順調に進んでおり、フォアシーズンテラスオープン時期は、令和6年5月の大型連休までにできればと考える。

清流と農村風景が眺望できる上質なピクニック空間、また交流の拠点として「道のオアシス」フォアシーズンテラスの整備について改めてフォアシーズンテラスにどのような役割を期待しているか。

町長

フォアシーズンテラスの中では多くの方が立ち寄るため池田町の農産物や加工品や木工品などを販売していくが、一般的な道の駅みたいに、他地域のものをもって来て、

後継者育成や人材育成については、JAにおいても重要な取り組みである。

空き家対策、移住促進のための、中期滞在型古民家を提案

人口減少と空き家の増加が町の大きな課題。一方コロナ以降地方移住希望者は増加している。

池田町を検討地域の1つとして呼び込むことが出来れば課題解決になる。そこで、中期滞在型古民家を提案。

中期滞在型古民家は、移住体験や観光目的で半月から2ヶ月程度滞在する古民家のこと。地域の雰囲気やコミュニティ、習慣、生活のしやすさなど、移住する前に知ることが出来るメリットがある。滞在中に家や仕事を探すことも

ることと考えており、期待している。

でき、移住を決断しやすくなる。空き家に困っている方にとって、家の利活用にもなる。空き家さえあれば個人でもできる内容。空家対策、人口減少を町全体で解決していきませんか。

移住目的で <中期滞在型古民家>を活用した場合

<p>移住する前に町のこと、地域のことを知れる</p>	<p>知るメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の雰囲気や習慣 地域コミュニティ 生活のしやすさ 	<p>移住体験</p> <p>家や仕事を探すこともできる</p>
	<p>空き家さえあれば個人でもできる内容。空家対策、人口減少を町全体で解決していきませんか。</p>	



▲整備が進むフォアシーズンテラスの工事現場の様子



を癒してもらい、お茶の一杯コーヒーの一杯を飲んでもらえるような場所としての役割を期待している。

販売していくというような場所にはしたくない。また芝生の公園やテラスには、イベントステージとしても可能なウッドテラスが設置計画としてあるが、コンサートを定期的にやるというような、計画はそもそもない。徳山ダムの下流に位置する横山ダムから志津原まで約20キロの山岳地帯に4・8キロに及ぶ長大なトンネルを抜けて降りてくる。これだけの距離を運転されてくれば、疲れもでるだろうから、名前の通り道のオアシスで少し休んでもらえるのではないか。そのような中で、この田園風景で

フォアシーズンテラスの進捗について

フォアシーズンテラスの工事が進んでいるが、履行期間令和6年2月29日となっているが工事の進捗状況は順調か。また、オープンの時期などについてはいつ頃を予定されているか伺う。

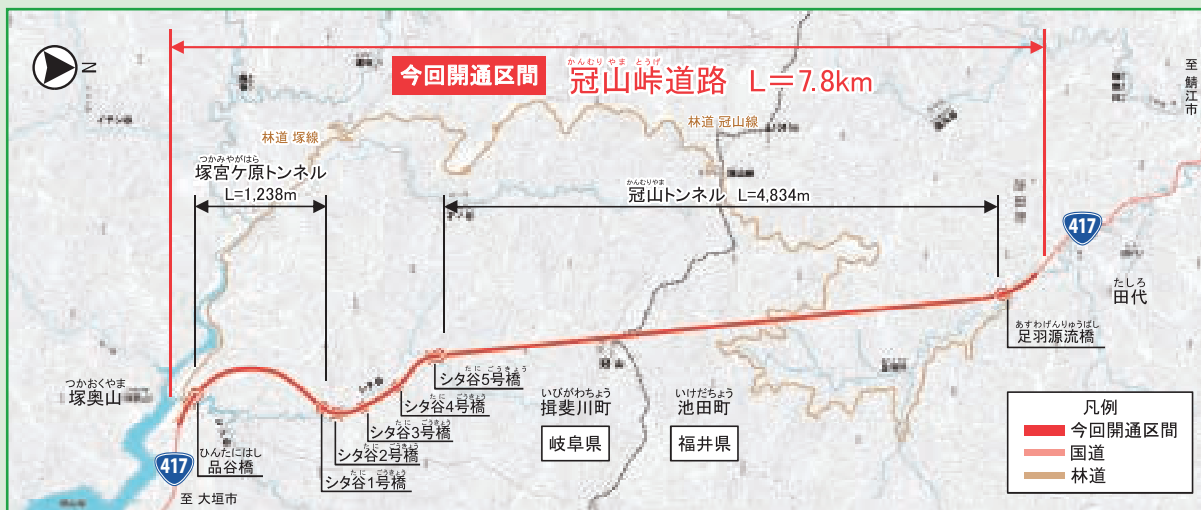


丸石 純一 議員

冠山峠道路開通！ 11月19日(日)

冠山峠道路がようやく開通することになり、国土交通省は11月19日(日)の17:00に開通することを発表しました。

池田町議会もこの間、岐阜県揖斐川町との交流も行い、今年7月に揖斐川議会との交行政視察に行ってきました。今後の一層の交流と中京圏からの交流拡大が期待されます。



福井河川国道事務所HPより引用

議員研修 主なもの

7月18日 岐阜県揖斐川町行政視察研修



▲揖斐川町行政視察における「揖斐すめらぎの森」の様子

10月6日 嶺北町村議会議長会研修



▲永平寺町における「レベル4自動運転システム」の監視室の様子

発行責任者		議会				議長
委員	委員	委員	副委員長	委員長	委員	宇野 一正
丸石 純一	富田 重弘	岡村 祐	清水 龍司	宇野 邦弘		



編集後記

今後とも広報委員会一堂、頑張つて議会だよりを発行していきたいと思つています。

(丸石純一)

令和5年最後の議会だよりの発行となりました。今年4月より新たな議員も加わり町民の皆様へ読みやすいと思つていただける、議会だより作成を目指しております。

今号においては、文化交流会館の解体経費などの各議案に対する活発な意見をお届けしております。議会だよりを通して、各議員がどのように考えて、質問等をしていくかをお伝えできれば幸いです。